

スポーツを通して笑顔で交流

第29回福祉スポーツ大会

10月21日、町総合体育館で、第29回益城町福祉スポーツ大会が開催され、町内の福祉・介護施設や老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会などから約600人が参加しました。

この大会は、社会福祉関係団体や施設入所者の親睦を深め、体力の向上を図り、積極的に参加することで、広く社会に対し理解を深める目的で毎年開催されているものです。

午前中に行われたスポーツ競技では、大玉転がし、うちわリレーや對抗玉入れなどの競技に参加者全員が協力しながら笑顔で汗を流しました。

1_笑いとお手拍子の連続だったコメディージャグのリングショー 2_数々のアトラクションに見入った観客 3_笑いの絶えなかったパン食い尻圧測定 4_チームプレーがカギを握る大玉転がし



また、午後から、ミスターウキウキ氏によるコメディージャグリングショーや各施設・団体によるアトラクションで楽しい1日となりました。



町結婚対策協議会だより

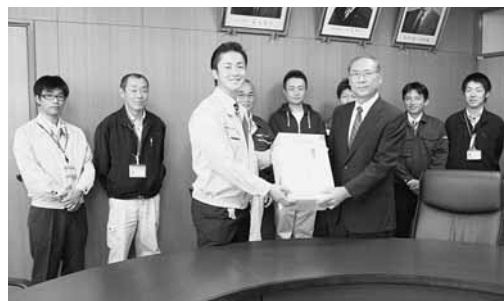
町結婚対策協議会主催の「パワースポット巡り」が11月13日、開催され、独身の男女35人が紅葉に染まる行楽地を巡り、交流を深めました。

今回のイベントは、津森・福田・飯野校区の相談員の皆さんが中心となり企画。参加した皆さんは、貸切バスで高千穂峡と天岩戸神社を巡り、交流を深めました。



天岩戸神社を参拝する参加者たち

紅葉の行楽地で和やかに



緑茶贈呈に訪れた富澤会長(前列左)と上益城茶業青年会と農協職員のみなさん

緑茶でしっかり風邪予防

上益城茶業青年会からうがい茶の贈り物

11月7日、上益城茶業青年会(富澤堅二会長)と上益城農協職員の8人が役場を訪れ、抗菌作用、抗ウイルス作用のあるカテキンを含む緑茶でうがいをして風邪やインフルエンザを予防してもらおうと町の小学校へうがい茶を贈呈しました。この活動は今年で3

回目。町内の小学校6校に合わせて127箱が贈られました。富澤会長が「生徒の皆さんのインフルエンザ防止に役立てていただきたい」と緑茶を手渡すと、森永教育長は「昨年はうがい茶の効用が、一校も学校閉鎖がなかった。しっかりうがい茶を活用して、今後も健康管理を行っていききたい」と感謝を述べていました。